

学長が在長崎オランダ王国名誉領事に就任



宣誓後オランダ大使と握手する齋藤学長

在長崎オランダ王国名誉領事に、10月15日付けで本学の齋藤 寛学長が就任し、11月9日、アルフォンス・ハーメル駐日オランダ王国特命全権大使等の立ち会いの下、本学学長室で宣誓式が行われました。

この度の在長崎オランダ王国名誉領事就任については、齋藤学長が学問分野における評判が際立って高く、地元の自治体並びに財界との結束においても卓越していること、さらに、日本とオランダとの歴史的交流を起源とするだけでなく、オランダのライデン大学との強固なつながりなどを通して現在も積極的に両国の交流に貢献する長崎大学を学長として率いていることが認められ、就任の要請があったものです。

本学は、これまでもオランダ人留学生の受け入れ等を通じ、日蘭両国の架け橋となる人材育成に取り組んでおり、今後、齋藤学長は名誉領事として、オランダと日本の文化、学術、経済などにおける更なる交流を促進すると期待されています。

(総務部総務課)